

枚方フットボールクラブ後援会 会則

枚方フットボールクラブのコーチ陣の多くはクラブ出身者である。

暑い日も寒い日も、そして休日もいとわないで子どもたちと枚方FCのサッカーを楽しんでいる。

それはただ枚方FCの理念を愛し、サッカーが好きで、子どもたちが好きだという気持ちからのものである。

私たちは、そのほとんどがボランティアといってよい活動に対して、感謝しつつ、支えていきたいという思いから、ここに保護者会を発足させた。

いわば、保護者会はフットボールクラブの応援団的存在である。だから、保護者会の言動が、若いコーチたちへの圧力となることがあってはならない。それは保護者会の精神に反するものであるから、殊に戒めていこう。

また、このような思いが集まり、自然的に発足した会であるから、きめ細やかな会則を定める必要はない。

会則の基準は保護者会設立の精神である。

必要と捉えられるものから定めていけば、事足りるであろうし、機能的な一面もある。

そしてまた必要であれば順次、知恵を集めて定めていけばよいだろう。そうすることのほうが、より保護者会の趣旨にも合致している。

1993年11月27日

保護者会を発展拡張し、「枚方フットボールクラブ後援会」と改称する。

1995年 4月 8日

○ 後援会会員

・枚方フットボールクラブ（以下「HFC」という。）に入会された会員の保護者の方は、全員後援会に入会していただきます。【保護者会員】

・OBや保護者で過去に入会経験のある方も会員になっていただけます。【OB会員】

・HFCの活動に対し、金銭的な援助をいただける個人・法人等のみなさまへ御協力を募ることとします。

【賛助会員】

○ 後援会役員

会長（1名）、学年代表（11名）から構成します。

○ 後援会の運営

・後援会の運営は後援会会長と各学年代表者がこれにあたります。

・後援会は各学年の保護者代表者(チャオ～カンテラ)、及びお手伝いしてくださる有志の方で構成され、主な活動内容はクラブと保護者間の連絡や行事の運営・グラウンドの安全確保などです。

・運営を円滑にするために必要により代表者会議を開催することとします。

○ 学年代表者の改選

新年度ごとに各学年の代表者を改選することとします。

○ その他

・遠距離または交通の便が悪いグラウンドでの試合があり、その際、保護者間で車を手配することがあります。

・夏季期間、各学年で選手の飲料水費を別途徴収することがあります。

2015年 2月 改定